

ニュースクリップ & 映像教材

■平成19年度（第34回）「全国自作視聴覚教材コンクール」に108作品が応募

■平成19年度「子ども霞が関見学デー」実施

■青少年教育フォーラム研究紀要第8号投稿原稿募集

■「第3回マルチメディア学習教材活用国際コンテスト」参加作品募集

■第11回デジタル・アーカイブコンクール募集

協会情報

■平成19年度（第34回）「全国自作視聴覚教材コンクール」に108作品が応募

（財）日本視聴覚教育協会主催、文部科学省後援による標記コンクールの今年度の参加作品は、108作品にのぼった。内訳は以下の通り。

〈部門別〉

小学校部門（幼稚園を含む）	46作品
中学校部門	9作品
高等学校部門	3作品
社会教育部門	50作品
〈種別〉	
ビデオ	68作品
CD-ROM	16作品
スライド	3作品
紙しばい	13作品
TP	1作品
その他（パネルシアター等）	7作品

文部科学省情報

■平成19年度「子ども霞が関見学デー」実施

「子ども霞が関見学デー」は、子どもたちが親の職場を見学すること等を通して、親子のふれあいを深め、広く社会を知る機会とするため、文部科学省を中心に始まった取組であり、今年も、各府省庁の協力のもと実施する。

〈日程〉

平成19年 8月22日（水）・23日（木）

〈対象〉

全国の小・中学生（原則として保護者同伴）

〈内容〉

28府省庁（内閣府・文部科学省・総務省・財務省・警察庁他）ごとの特色を生かし、子どもたちを対象に、さまざまプログラムを設け、一斉に「子ども霞が関見学デー」として実施。当日は、

子どもたちの興味にあわせて霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者には各府省庁等のプログラムと地図が入った「子ども見学パスポート」を配布し、併せてスタンプラリーを実施する。〈参加申し込み〉

事前申し込みが必要なプログラムと、当日でも参加できるプログラムがあるので、詳細は文部科学省のホームページにて確認。

<http://www.mext.go.jp/>

〈問い合わせ先〉

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課

TEL 03-6734-2092

AV情報

■青少年教育フォーラム研究紀要第8号投稿原稿募集

（独）国立青少年教育振興機構では、青少年教育の振興に資するため、広く青少年教育関係者から青少年教育に関する理論や

実践的な調査研究の成果を募り、その発表の場とすることを目的として、研究紀要を年1回発行しており、今年度も投稿原稿を下記の要領にて募集する。

〈テーマ〉

青少年教育に関するもの。

①青少年教育に関する課題解決のための実証的・先進的な取り組み他

〈投稿原稿の種類〉

報告（調査報告、実践報告、事例紹介等）、論文（研究ノートを含む）、資料（青少年教育に関する各種データ、情報等）

〈投稿の事前申し込み〉

事前に「投稿原稿連絡票」（ホームページ等により入手）に必要事項を記入し、平成19年9月14日（金）までに送付のこと。

〈原稿提出期限〉

平成19年10月12日（金）

〈問い合わせ先〉

（独）国立青少年教育振興機構
本部教育事業部調査研究・情報課調査研究係

TEL 03-6407-7741～2

<http://www.niye.go.jp/jigyo/jisshi.html>

コンクール情報

■「第3回マルチメディア学習教材活用国際コンテスト」参加作品募集

東京学芸大学ならびに（独）メディア教育開発センターでは、東アジア地域を中心とした小・中・高等学校、高専、大学の教育現場におけるマルチメディアを利用した学習教材の開発・利用を支援し、その国際的発展の促進を目的に標記コンテストを実施する。

〈募集対象〉

「教室」を中心とした「教育現場」での利用を目的としたもので、授業をより魅力的にするための教材を対象とする。教科は指定しない。ただし、自学自習用の

教材は対象としない。部門は、小学校の部、中・高等学校の部、高専・大学の部の3つ。

〈応募資格〉

東アジア地域の小・中・高等学校、高専、大学等教育研究機関の教師、及び将来教師をめざす学生。個人、団体を問わない。

〈表彰〉

最優秀賞、優秀賞、佳作等を選定。最優秀者には、中国・上海で行われる国際大会発表・フォーラムへ日本代表として招待（旅費等はコンテスト実行委員会が負担）

〈応募締め切り〉

平成19年10月1日（月）

〈応募先および問い合わせ先〉

第3回マルチメディア学習教材活用国際コンテスト実行委員会
東京学芸大学人文社会科学系アジア言語・文化研究室内
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

TEL・FAX 042-329-7255

<http://ul.u-gakugei.ac.jp/contest/>

■第11回デジタル・アーカイブコンクール募集

日本デジタル・アーキビスト認定機構、岐阜女子大学主催により、標記コンクールが開催される。

〈対象作品〉

テーマに制限なし。地域の自然、文化資料などのデジタル・アーカイブ作品（デジタルカメラやパソコンで制作した作品）でインターネットで公開している作品でも可。

〈募集部門〉

- ・児童、生徒、大学等部門
- ・高等学校教科「情報」部門
- ・一般部門

※個人、グループどちらでも応募できる。

〈応募方法〉

印刷物の場合：規定の応募用紙に必要事項を記入し、作品を同

封。デジタルデータの場合：Windowsで使用可能なMO、CD-R、DVDに作品を納め応募用紙と共に送る。応募用紙は、<http://www.gijodai.jp/jyouthou/>よりダウンロードし、メールに添付して送信。

〈応募期間〉

平成19年9月1日（土）から10月31日（水）※ただし、高等学校教科「情報」部門は平成20年1月20日（日）まで。

〈入賞発表〉

平成20年2月上旬

〈表彰式〉

平成20年2月下旬

※岐阜県内作品で、入賞者についてはマイタウンマップ・コンクールへ推薦する。

〈応募・問い合わせ先〉

デジタル・アーカイブコンクール事務局 〒500-2592 岐阜市太郎丸80 岐阜女子大学内
TEL 058-229-5619

E-mail dac@gijodai.ac.jp

短 信

■文部科学省生涯学習政策局内の異動

平成19年7月10日付にて、生涯学習政策局参事官後藤篤二氏は、総務省郵政行政局企画課長へ異動、後任には、椿泰文氏（前総務省総合通信基盤局多国間経済室長）が就任。

■東京シネ・ビデオ（株）は、平成19年6月末日下記へ移転した。

〒164-0011 東京都中野区中野2-13-21 パールミサト103

TEL 03-5342-5381

FAX 03-5342-5384

訃 報

■元（財）日本視聴覚教材センター理事長有光成徳氏が、7月9日ご逝去された。享年87歳。